

パナマ外務副大臣の当協会訪問について

わが国政府との打合せ等のために来日された、ルイス・ミゲル・インカピエ パナマ外務副大臣は、1月13日（水）に当協会を訪問の上、工藤泰三 会長をはじめとする当協会代表と面談いたしました。その概要は以下のとおりです。

【日時】 2016年1月13日（水）10:00～10:30

【場所】 日本船主協会 役員会議室（海運ビル 5F）

【主な出席者】 パナマ側：インカピエ外務副大臣、ディアス駐日パナマ大使

当協会：工藤会長、小田副会長、小野理事長

※参加者は別添 1 ご参照

【面談概要】

- ・当協会はず、わが国海運業界がパナマ運河の大規模ユーザーであることや、日本商船隊の約7割がパナマ籍船であることを踏まえ、パナマは日本の海運業界にとって重要なパートナーであることを改めて伝えつつ、同国政府によるこれまでのパナマ籍船の品質保持に係る努力や、パナマ運河における安全かつ効率的な船舶通航への尽力に深謝した。
- ・パナマ運河新閘門の商業運用開始時期について、インカピエ副大臣より、当初予定していた2016年4月より後にずれ込む見込みである旨の説明があった。これに対し、当方からは、新閘門は大型船のパナマ運河通航を可能ならしめることにより、海上貿易に更なる効率化をもたらすことから、できる限り早期の運用開始が期待される旨を伝えた。
- ・当方より、パナマ運河新通航料体系・料金は本年4月1日に適用開始とされているところ、新体系・料金の適用により、既存閘門通航船の一部は通航料が上昇することから、同適用は新閘門の実際の商業運用開始日まで延期することを検討するよう求めたところ、インカピエ副大臣からは「パナマ運河庁（ACP）に日本船主協会の要望を伝え、検討するよう促したい」とのコメントがあった。

- ・当方より、ACP との定期対話実施の必要性につき理解を求めたところ、インカピエ副大臣はこれに賛意を示すとともに、当協会要望を踏まえて ACP と日本船主協会の定期対話立ち上げに向け、ACP と協議したいとの意向を示した。
- ・その他、当協会から環境・安全に配慮したシップリサイクルヤード整備促進のためシップリサイクル条約（香港国際条約）の早期批准を要請。これに対してインカピエ副大臣からは、パナマ政府が同条約とバラスト水管理条約の早期批准に向け、国内手続きを進めていることが紹介された。また、当方からはパナマ籍船配乗船員に対する証書発給の一層の迅速化を求めた。
- ・最後にインカピエ副大臣より、パナマ政府は引き続きパナマ運河およびパナマ籍船の大規模ユーザーである日本船社の声を踏まえ、ユーザーフレンドリーな対応に努めていく旨の意向が表明され、これに対し、当方からは今後もパナマ関係当局との一層の連携に努めていくことを伝えた。

以上

2016年1月13日：パナマ外務副大臣による日本船主協会表敬訪問
 <出席者リスト>

Panama Ministry of Foreign Affairs Delegation:

- H.E. Mr. Luis Miguel Hincapié Vice Minister of Foreign Affairs
 (パナマ外務副大臣 ルイス・ミゲル・インカピエ氏)
- H.E. Ms. Analuisa Bustamante C. Ambassador Director General of Foreign Policy
 (パナマ外務省外交政策局局長 アナルイサ・ブスタマンテ女史)
- H.E. Mr. Roberto Zúñiga Brid Ambassador Director General of Protocol
 (パナマ外務省儀典官局局長 ロベルト・スニガ・ブリッド氏)
- Ms. Nicole Wong Chief of staff of the Vice Minister's Cabinet
 (パナマ外務副大臣室長 ニコル・ウォン女史)

Embassy of the Republic of Panama in Japan:

- H.E. Mr. Ritter N. Díaz Ambassador and Consul General of
 the Republic of Panama in Japan
 (在日パナマ大使館大使兼総領事 リッテル・ディアス氏)
- Mr. David De León S. Economic Counsellor of the Embassy of
 Panama in Japan
 (在日パナマ大使館経済参事官 ダビッド・デ・レオン氏)
- Mr. Samuel Guevara Chief of Segumar Tokyo, General Directorate of
 Merchant Marine, Panama Maritime Authority
 (パナマ海事庁商船局セグマル東京チーフ サムエル・ゲバラ氏)
- Mr. Hisao Masuko Manager, Consulate General of Panama in Tokyo, Japan
 (在東京パナマ共和国総領事館マネージャー益子 久夫氏)

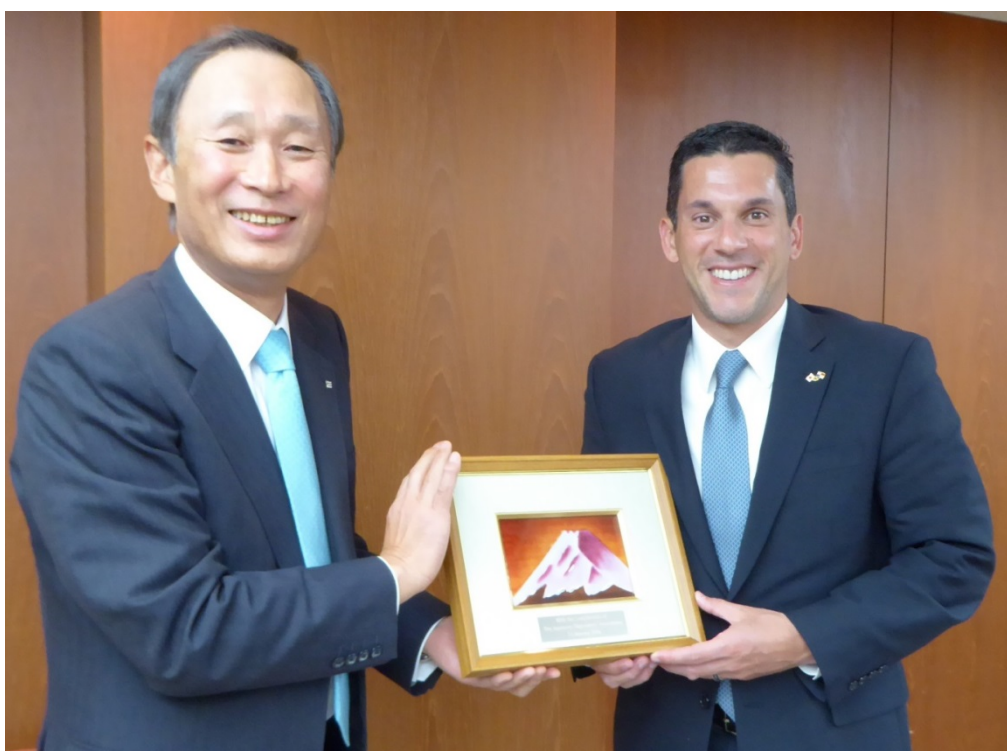
Representatives of the Japanese Shipowners' Association:

- 日本船主協会 会長 工藤 泰三 (日本郵船 代表取締役会長)
- 常勤副会長 小田 和之
- 理事長 小野 芳清
- 常務理事 石川 尚
- 国際幹事会幹事長・解撤幹事会幹事長 友田 圭司
 (川崎汽船 理事)
- 会長秘書 小杉 桂子 (日本郵船 経営企画本部 企画グループ
 グループ長代理)

1月13日（水）パナマ外務副大臣の日本船主協会表敬訪問：関係写真



▲面談風景



▲インカピエ パナマ外務副大臣（写真 右）と工藤 日本船主協会会長



出席者集合写真

※写真前列（左より）：ブスタマンテ パナマ外務省外交政策局局長、小田船協副会長、
インカピエ外務副大臣、工藤船協会長、ディアス在日パナマ大使、
小野船協理事長、ブリッド パナマ外務省儀典官局局長

写真後列（左より）：益子 在東京パナマ共和国総領事館マネージャー、小杉船協会長秘書、
ウォン パナマ外務副大臣室長、石川船協常務理事、
デ・レオン在日パナマ大使館経済参事官、
友田船協国際幹事長・解撤幹事長、
ゲバラ パナマ海事庁商船局セグマル東京チーフ